

LabSolutions™ LCMS用

LC/MS/MS メソッドパッケージ 残留農薬 Ver. 3

- LabSolutions Connect™ 対応データベース
- 通知試験法別表に掲載の成分を網羅
- 中国GB法対象成分に対応
- (EC) No.396/2005対象成分に対応
- 836成分の6557MRMトランジションを収載
- 極性農薬のピーク形状改善前処理プログラム
- LabSolutions Insight™で簡単にデータ解析

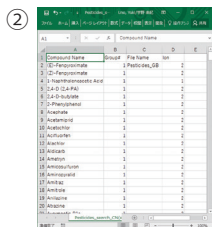


LCMS-8060NX

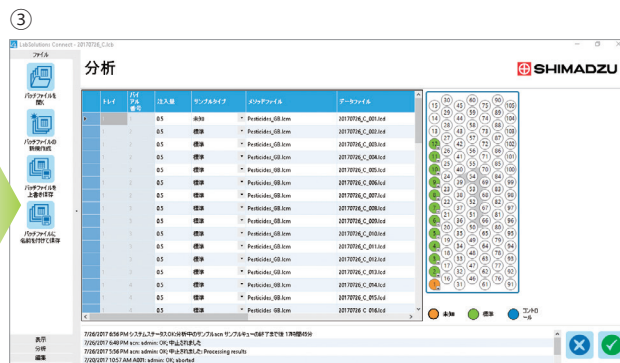
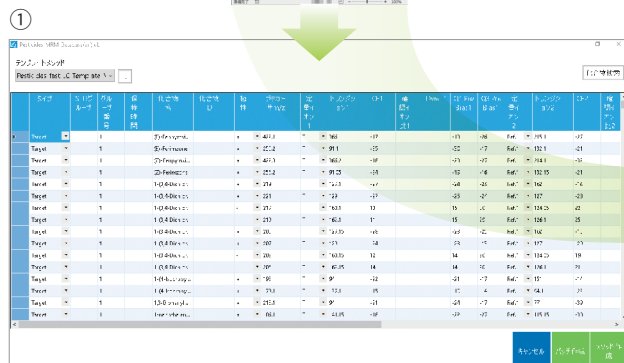
データベースから簡単メソッド作成

本メソッドパッケージに含まれるMRM情報は、LabSolutions Connect (オプション) にて管理します。LabSolutions Connectは、テキストファイルを読みこむことで必要な情報をデータベースから呼び出し、分析に使用するメソッドを簡単に作成することができます。本メソッドパッケージには各規制対象成分を記載した複数のテキストファイル (検索用リスト) が収録されていて、データベースから規制対象成分の分析メソッドファイルを容易に作成できるようになっています。

データベースと検索用リストはお客様の分析対象に合わせてカスタマイズしてご利用いただけます。

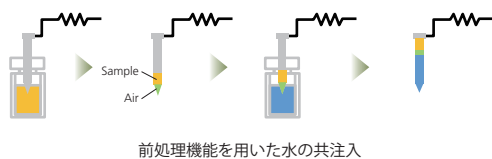


- ① LabSolutions Connectで836成分データベースを読み込みます。
LabSolutions Connectで、データベースをカスタマイズすることも可能です。
- ② 検索用リストを読み込み、分析対象化合物、確認イオン数などを指定します。
- ③ 用途に応じたメソッドファイルが簡単に作成できます。



LC/MS/MS メソッドパッケージ 残留農薬 Ver. 3

共注入により極性化合物のピーク形状を改善

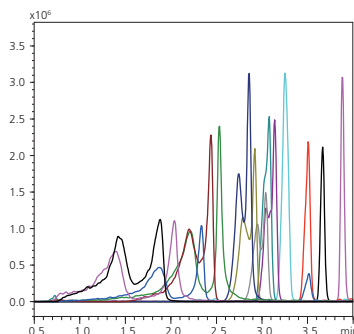


QuEChERS法で前処理したサンプルは、100 % アセトリルで抽出されるため、分析条件によっては保持時間の短い極性化合物のピーク形状が崩れやすくなります。(右図①)

残留農薬508成分用および646成分用高速一斉分析メソッドには、共注入用前処理プログラムがあらかじめ組み込まれており、サンプルと水を共注入することで、このピーク形状の崩れを改善することができます。(右図②)

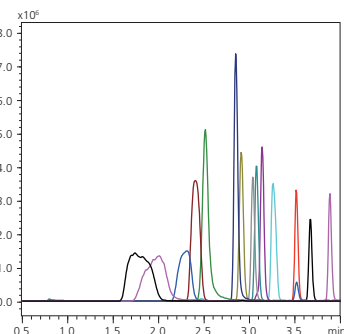
※ 共注入モードは、SIL-40 シリーズ、SIL-30ACのみ対応しています。

① 共注入なし



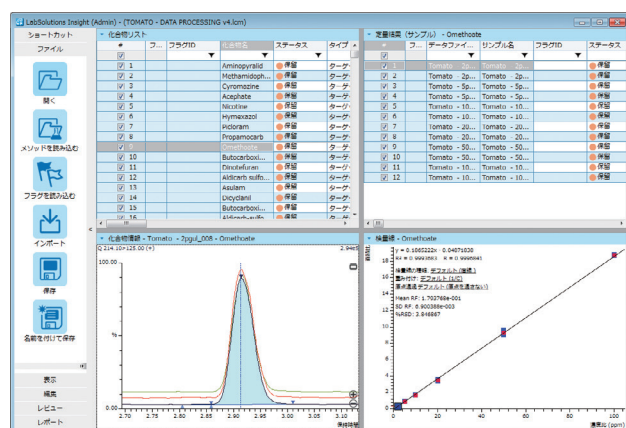
② 水を共注入

(サンプル0.5 μLと水10 μLを交互に4回注入)



トマト抽出物に添加した農薬のMRMクロマトグラム (サンプル注入量 2 μL)

LabSolutions Insight で多検体解析をスムーズに



多成分・多検体の分析データは、LabSolutions Insightで一括解析してレポート作成まで行うことができます。本メソッドパッケージと組み合わせて利用することにより、測定からデータ解析までの一連の分析作業をより簡便に行うことができます。

LabSolutions Insightは、定量解析とスクリーニング機能を搭載したソフトウェアです。解析画面では対象化合物ごとや測定データごとに定量値や面積値を一覧表示することができ、ワークフローに応じてユーザーがデータを確認しやすい表示方法を選択できます。また、フラグging機能を利用して、設定した基準値を超えた結果のみを判別して表示することができるため、規制成分を対象とした多成分・多検体の解析スループットを向上します。

注意事項

1. LabSolutions LCMSはVer. 5.109以降、LabSolutions ConnectはVer.2.1以降、LabSolutions InsightはVer. 3.8SP1以降が必要です。
2. 本メソッドパッケージは研究用です。臨床診断用途で使用することはできません。

LabSolutions, LCMS, LabSolutions ConnectおよびLabSolutions Insightは、株式会社島津製作所またはその関係会社の日本およびその他の国における商標です。

本文書に記載されている会社名、製品名、サービスマークおよびロゴは、各社の商標および登録商標です。

なお、本文中では「TM」、「®」を明記していない場合があります。

本製品は、医薬品医療機器法に基づく医療機器として承認・認証等を受けておりません。

治療診断目的およびその手続き上での使用はできません。

トラブル解消のため補修用部品・消耗品は純正部品をご採用ください。

外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

株式会社 島津製作所

分析計測事業部 604-8511 京都市中京区西ノ京桑原町1
<https://www.an.shimadzu.co.jp/>

東京支社 (官公庁担当) (03) 3219-5631 郡山営業所 (024) 939-3790
 (大学担当) (03) 3219-5616 つくば支店 (官公庁・大学担当) (029) 851-8511
 (会社担当) (03) 3219-5622 (会社担当) (029) 851-8515
 関西支社 (官公庁・大学担当) (06) 6373-6541 北関東支店 (官公庁・大学担当) (048) 646-0095
 (会社担当) (06) 6373-6556 (会社担当) (048) 646-0081
 札幌支店 (011) 700-6605 横浜支店 (官公庁・大学担当) (045) 311-4106
 東北支店 (022) 221-6231 (会社担当) (045) 311-4615

静岡支店 (054) 285-0124 四国支店 (087) 823-6623
 名古屋支店 (官公庁・大学担当) (052) 565-7521 広島支店 (082) 236-9652
 (会社担当) (052) 565-7531 九州支店 (官公庁・大学担当) (092) 283-3332
 京都支店 (官公庁・大学担当) (075) 823-1604 (会社担当) (092) 283-3334
 (会社担当) (075) 823-1603
 神戸支店 (078) 331-9665
 岡山営業所 (086) 221-2511
 島津コールセンター ☎ 0120-131691
 (操作・分析に関する相談窓口) IP電話等: (075) 813-1691